

江田 健二 (エダ ケンジ) 様プロフィール

【RAUL 株式会社 代表取締役】

一般社団法人エネルギー情報センター理事

一般社団法人サステナビリティコミュニケーション協会理事

ASIA WOMEN LEADERS FORUM アドバイザー



富山県砺波市出身。慶應義塾大学経済学部卒業。東京大学 EMP 終了。アンダーセンコンサルティング（現アクセンチュア株式会社）に入社。エネルギー／化学産業本部に所属し、電力会社・大手化学メーカー等のプロジェクト等に参画。2005 年同社を退社後、IT コンサルティング、エネルギー業界の知識を活かし、RAUL 株式会社を設立。一般社団法人エネルギー情報センター理事、一般社団法人サステナビリティコミュニケーション協会理事、ASIA WOMEN LEADERS FORUM アドバイザーも務めている。Yahoo ニュース公式コメンテーター。オンライン番組「プロジェクト E～エネルギーDX・GX 時代を切り開く」パーソナリティ。

■経歴

2000 年 慶應義塾大学経済学部を卒業 アンダーセンコンサルティング（現・アクセンチュア日本法人）に入社し、エネルギー・化学業界を担当

2005 年 アンダーセンコンサルティング（現・アクセンチュア日本法人）を退社し、RAUL 株式会社を設立

2014 年 一般社団法人エネルギー情報センター理事に就任

2018 年 環境省 地域再省蓄エネサービスイノベーション促進委員会委員に就任

2022 年 ASIA WOMEN LEADERS FORUM アドバイザーに就任。

■主な講演テーマ

○今こそ知りたい！脱炭素経営

世界の潮流と日本の取り組みから考えるこれからの脱炭素社会とは？

- 脱炭素社会に向けた世界の潮流（各国の状況や国境炭素税等の最新情報）
- 日本の取り組み・政策
- 産業界の潮流、世界・日本の事例紹介

「脱炭素化」の流れが世界的に加速している中で、日本でも菅元首相が「脱炭素社会の実現を目指す」ことを表明し、脱炭素社会の実現に向けた取り組みが加速しています。大企業がサプライチェーンにおける排出量削減を求めることで、中小企業も含めた脱炭素経営の重要性が増しています。講演では、脱炭素社会に向けた世界の潮流から日本の現状、企業の取り組み事例などを専門家から解説し、企業の脱炭素経営を後押しします。

○新たな循環型社会を実現するクリーンエネルギー事業の技術動向

○エネルギー価格高騰時代のコスト削減、ビジネスチャンス